

センサの機能や設定については取扱説明書をご覧ください。

防雨型

ポール灯
(モード切替型人感センサ付)
OG 254 196 LC



- 施工者様へ：工事が終わりましたら、取扱説明書と共にこの施工説明書も必ずお客様へお渡しください。
- お客様へ：取り付けは工事店・電器店（有資格者）に依頼してください。一般の方の電源工事は禁止されています。

安全上のご注意：必ずお読みください！

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



取り付けは取扱説明書にしたがい確実にこなしてください。不完全な取り付けをすると、火災、感電、けがの原因になります。



アース工事は電気設備基準にしたがって確実にこなしてください。アースが不完全な場合は接触不良により火災の原因になります。



器具を改造しないでください。火災、感電の原因になります。



電源接続の際は取扱説明書にしたがい確実にこなしてください。接続が不完全な場合は接触不良により火災の原因になります。

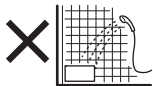


布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因になります。



器具の隙間や放熱穴に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。火災、感電の原因になります。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を示します。



浴室等の湿気の多いところでは使用しないでください。火災、感電の原因になります。



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因になることがあります。



調光器のついている回路では使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。



腐食性ガス・粉じんの影響を受ける場所、または振動の多い場所では使用しないでください。損傷、過熱、火災、感電、落下の原因になります。



電源工事は必ず工事店・電器店（有資格者）に依頼してください。一般の方の電源工事は禁止されています。

■定格

電圧	AC100V
周波数	50/60Hz共用
センサ待機電力	0.2W
適合ランプ (口金E26)	LED電球一般形 LDA9-G/Dまで

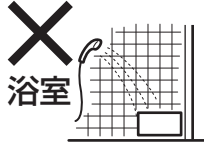
- 調光型LED電球専用
必ず指定の調光型LED電球をご使用ください。

施工上のご注意：取付前にご確認ください

◎屋外用



屋外

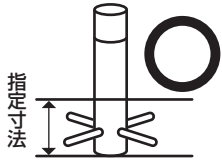


浴室

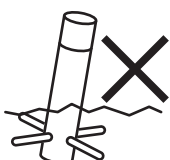
浴室等の湿気の多いところではご使用できません。火災、感電の原因となります。

※塩害地域および、強酸・強アルカリの地質では使用できません。

◎埋込専用



指定寸法



警告

垂直以外の施工は行わないでください。埋込み深さは指定寸法を確保してください。転倒による、感電、けが、器具破損の原因となります。



警告 土壌のしっかりした場所に設置してください。砂地等の土壌の柔らかい場所に設置する場合は、コンクリート等でボールの埋込み部分を補強してください。転倒による、感電、けが、器具破損の原因となります。

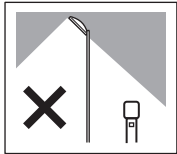
◎必ず壁スイッチを取り付けてください。

*誤動作時のリセット、照明の連続点灯ができません。

◆調光器のついている回路ではご使用になれません。

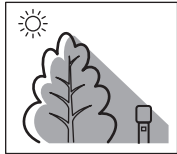
*故障および誤動作の原因となります。

◆下記の場所に設置しますと誤動作の原因となります。



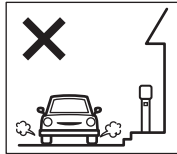
◎夜間でも明るい場所

*照明が点灯しない場合があります。センサの感知部に街灯や隣家などの照明が直接当たる場所には設置しないでください。



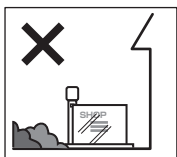
◎昼間でも暗い場所

*夕方早い時間から朝の遅い時間まで照明が点灯することがあります。



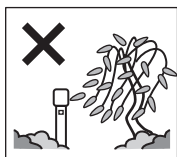
◎通りに面し、車や歩行者が感知エリアに入る場所。

*歩行者や車にセンサが反応してしまいます。



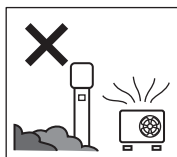
◎障害物が感知エリアをさえぎる場所

(透明なガラスやプラスチックも含む)
*人を感知できなくなります。



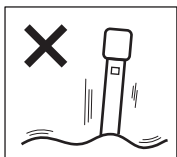
◎樹木など風でよくゆれるものがある場所

*センサが反応する場合があります。



◎急激な温度変化のある場所

(エアコンの室外機や熱源の近くなど)
*センサが反応する場合があります。



◎器具がゆれる場所

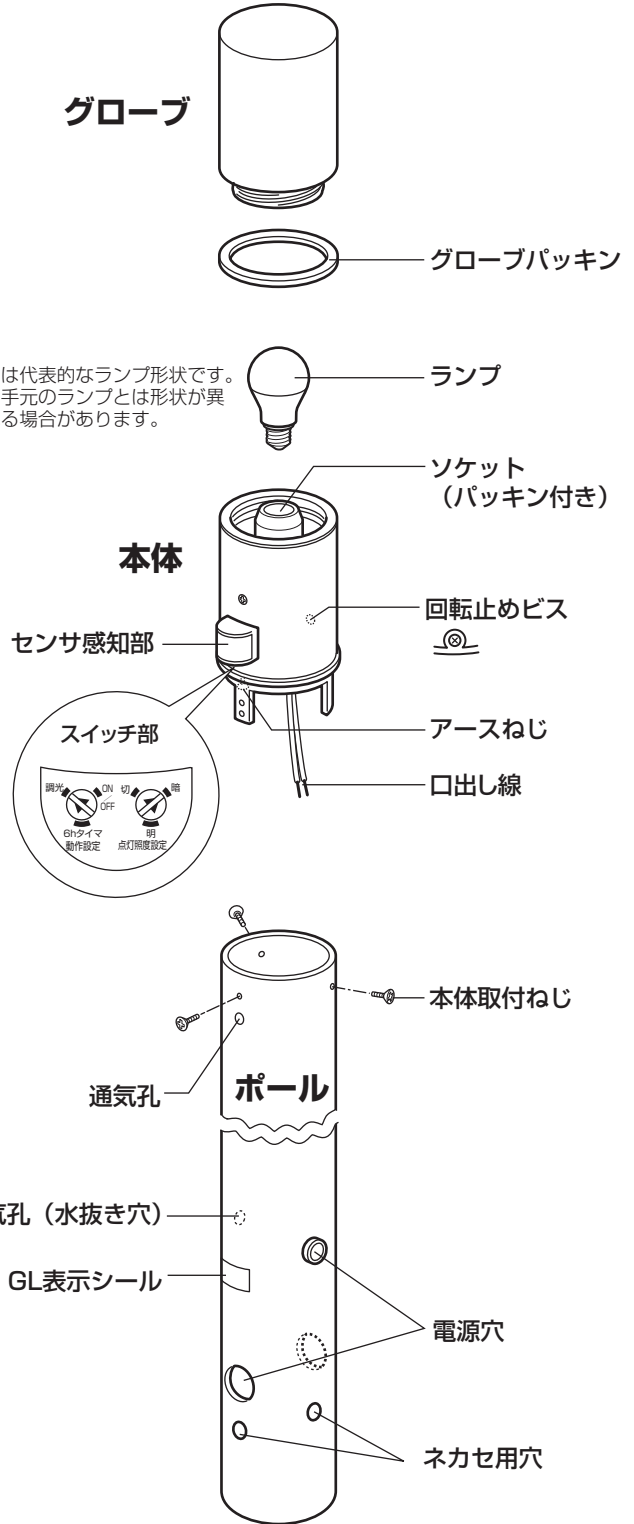
*センサが反応する場合があります。



◎センサ感知部が植物等におおわれる場所、または予想される場所。

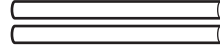
*周囲の明るさ、人、ともに感知できません。

■各部の名称



■付属品

ネカセ×2

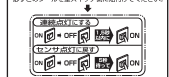


Oリング×4



壁スイッチ用シール

お客様、施工者様へお願い
必ずこのシールを壁スイッチ裏面に貼付けてください。

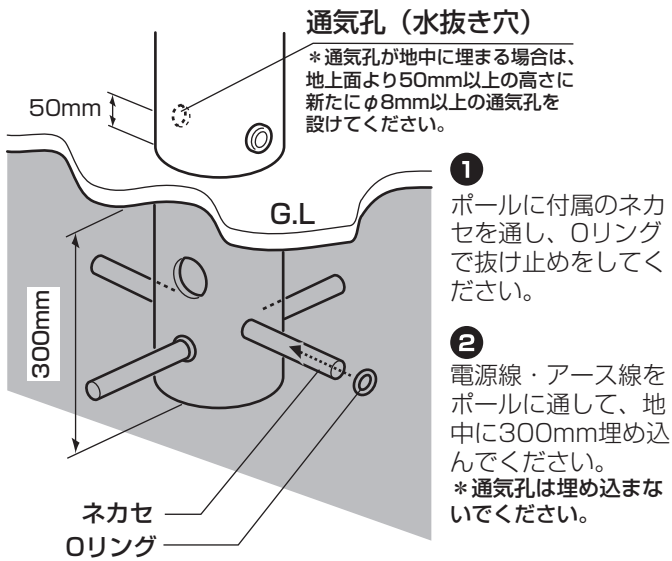


連続点灯とセンサの切り替えかたの説明です。

※壁スイッチに貼ってください。

■器具の取り付けかた

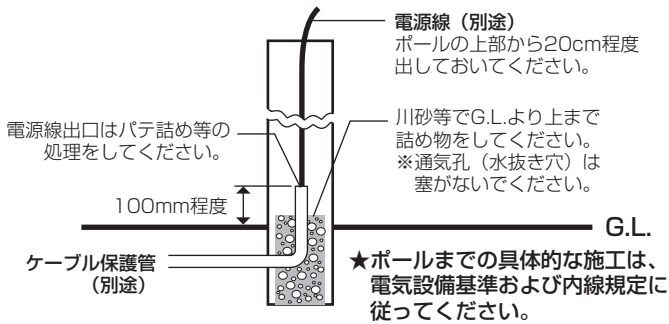
1 ポールを設置してください。



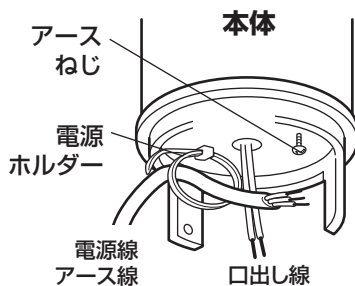
① ポールに付属のネカセを通し、Oリングで抜け止めをしてください。

② 電源線・アース線をポールに通して、地中に300mm埋め込んでください。
*通気孔は埋め込まないでください。

●**ポールの施工例** ポールの下部は湿気対策をおこなってください。



2 電源を接続してください。



① 電源線を本体背面の電源ホルダーに差し込み、ホルダーをしめて固定してください。

② 電源線と口出し線を、圧着スリーブ等で確実に接続し、自己融着テープを巻き、更に絶縁用ビニールテープで仕上げてください。

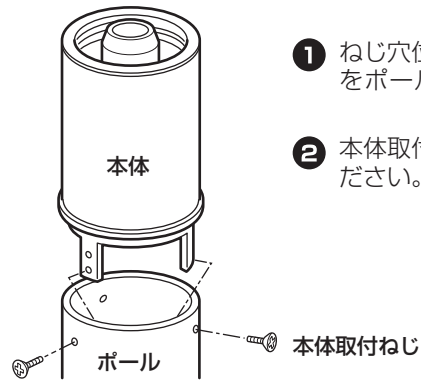


★電源接続部の防水と絶縁は確実にこなってください。不完全な場合、感電・火災の原因となります。

③ アース線をアースねじに接続してください。

★必ずD種（第三種）接地工事をおこなってください。接地が不完全な場合、火災の原因となります。

3 本体を取り付けてください。

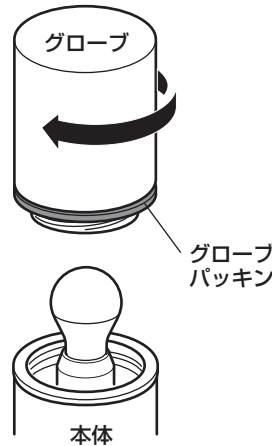


① ねじ穴位置を合わせて本体をポールに落とし込みます。

② 本体取付ねじで固定してください。

4 ランプをソケットに取り付けてください。

5 グローブを取り付けてください。



グローブにグローブバックキンがついていることを確認してから、本体にねじ込んでください。

●グローブは必要以上に強く締めつけないでください。

6 電源を入れ、センサのテストをおこなってください。

⇒取扱説明書のP3「■ご使用前のテスト」参照

7 スイッチの設定をしてください。

⇒取扱説明書のP2「☆各種スイッチと設定について」参照

8 壁スイッチ用シールを貼付けてから施工説明書と取扱説明書を添えてお客さまにお引き渡しください。

オーデリック株式会社

本 社 住所：〒168-0081 東京都杉並区宮前1-17-5 TEL：(03)3332-1111 FAX：(03)3332-1103
カスタマーサービス 住所：〒168-0081 東京都杉並区宮前1-17-5 TEL：(03)3332-1123 FAX：(03)3332-1412

このたびはオーデリック照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。お使いの前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

製品名

OG 254 196 LC

取り付け方については、**施工説明書**をご覧ください。

●施工者様へ：この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。 ●お客様へ：お読みになった後は必ず保管してください。

ポール灯

(モード切替型人感センサ付)

防雨型



■定格

電圧	AC100V
周波数	50/60Hz共用
センサ待機電力	0.2W
適合ランプ (口金E-26)	LED電球一般形 LDA9-G/Dまで

●調光型LED電球専用

必ず指定の調光型LED電球をご使用ください。

この器具の特徴

人を感知して自動的に照明を点灯/消灯する人感センサ付きポール灯です。

●明暗センサ内蔵

周囲が明るいうちは点灯しない省エネ設計です。

●選択できる3つのモード

待機中の点灯状態をお好みに合わせてお選びいただけます。

●フェードアウト機能付き

以上は ⇒P2「**センサのはたらき**」参照

●連続点灯機能付き

壁スイッチで切り替えられます。
⇒P3「**連続点灯について**」参照

○LED電球について

- LEDには光のバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LEDを長時間直射しないでください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビ等の機器を使用するのはお避けください。リモコン操作しても作動しない場合がありますのでご注意ください。
- 器具を山間部、鉄筋建物等の電波の弱い地域でご使用する場合、音響、映像機器に影響を与えることがあります。特に器具の近くでのラジオの使用はお避けください。雑音が入る場合があります。

安全上のご注意：必ずお読みください！

⚠警告



布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしないでください。火災の原因になります。



ランプ交換やお手入れの際には、必ず電源を切ってください。電源を切らないと、感電の原因になります。



器具を改造しないでください。火災、感電の原因になります。



ランプ交換の際には、本体表示および取扱説明書にしたがって指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると火災の原因になります。



器具の隙間や放熱穴に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。火災、感電の原因になります。



万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。異常状態がおさまったことを確認し、販売店または弊社にご相談ください。



カバー、グローブ等の部品をはずし再度取り付けの場合は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。不完全に取り付けると落下し、火災、けがの原因になります。

⚠注意



点灯中または消灯直後はランプおよび器具が高温度になっておりますので、さわらないでください。やけどの原因となります。



明るく安全に使用していただくために定期的に清掃・点検をおこなってください。不具合がありましたらそのまま使用しないで工事店・電器店に修理を依頼してください。



お手入れの際は水洗いしたり、スプレー式洗剤などを直接かけたりしないでください。火災、感電の原因になります。

⚠注意

照明器具の寿命について

●照明器具には寿命があります。

設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進んでいます。点検、交換をおすすめします。

- ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1 解説による)
- ※周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。
- 点検せずに長期間使い続けると、まれに発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。「安全チェックシート」は弊社ホームページ(<http://www.odelic.co.jp>)で紹介しています。

■保証とアフターサービス 保証について

保証の内容は下記のとおりとさせていただきます。

保証期間…保証期間は、商品お買いあげ日(お引き渡し日)より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器とLED電源装置(弊社ブランドのLEDランプを含む)は3年間です。安定器は磁気回路式安定器(通称:銅鉄安定器)と電子式安定器(通称:インバータパラスト)を対象とします。ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合は、上記の半分の期間とします。

保証内容…取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。

保証の免責事項…保証期間内でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。

1. 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障及び損傷
2. お買いあげ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
3. 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電圧(電圧、周波数)などによる故障及び損傷
4. 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
5. 施工上の不備に起因する故障や不具合
6. 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
7. 日本国内以外での使用による故障及び損傷

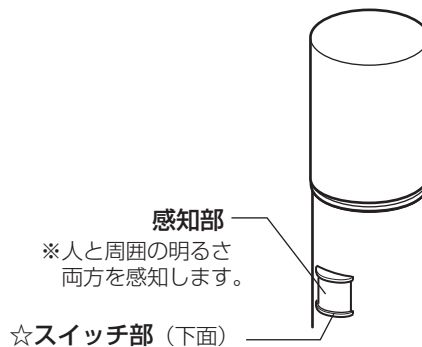
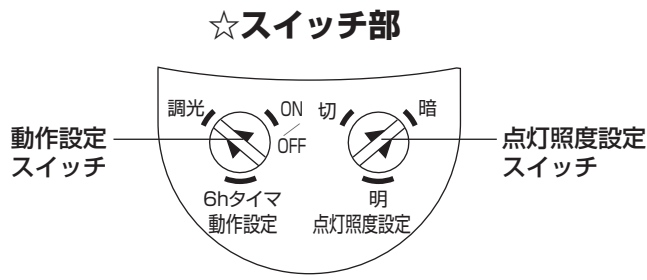
修理を依頼されるとき

アフターサービスについて

1. 保証期間中は…万一故障がおきた場合は、お買いあげ日を特定できるものを添えてお買いあげの販売店(工事店)までお申し出ください。
2. 保証期間を過ぎているときは…お買いあげの販売店(工事店)にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間 弊社は照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品(同等機能を有する代替品を含む)です。

■センサ各部の名称と役割



■付属品

壁スイッチ用シール
連続点灯とセンサの切り替えかたの説明です。

※壁スイッチに貼ってください。

☆各種スイッチと設定について

工場出荷時 ※スイッチは軽く回る範囲で動かしてください。無理に回すと破損します。

スイッチの種類	役割	ポジション	設定
 調光 ON OFF 6hタイマ 動作設定	人を感知していない時の点灯状態(モード)を選択できます。 ※どのモードでも人を感知すると100%点灯します。 「■センサのはたらき」参照	調光	周囲が暗い間はずっと10%~15%のほんのり点灯で待機します。
		6hタイマ(タイマー付調光)	周囲が暗くなってから6時間はタイマーが作動し「調光」のほんのり点灯で待機。タイマー終了後は「ON/OFF」に切り替わり消灯で待機します。 ※タイマー中は周囲が明るくなくてもタイマー終了まで点灯します。
		ON/OFF	人を感知していないときは消灯で待機します。
 切 暗 明 点灯照度設定	周囲の明るさを感知する明暗センサのスイッチです。 周囲がどの程度暗くなったから点灯させるかを選択できます。	切	周囲の明るさに関係なくいつでも点灯します。 ※6hタイマモードでは使用しないでください。タイマーが正常に作動しません。
		明	周囲が比較的明るめでも点灯し、明るくなると消灯します。 ※夜でも周囲が明るい場所ではこちらに設定してください。
		暗	周囲が比較的暗くなってから点灯し、明るくなると消灯します。

■センサのはたらき ※動作設定スイッチで3つのモードから選択できます。

調光モード



周囲が明るい間は明暗センサが働き、点灯しません。しん感センサが待機。

暗くなるとほんのり点灯し、しん感センサが待機。

人が近づくと100%点灯。

人がいなくなって約1分後にほんのり点灯に戻る。

明るくなると消灯し、人が近づいても点灯しません。

※調光モードでは点灯開始後、一定時間ごとに一瞬消灯し周囲の明るさを確認します。

ON/OFFモード



周囲が明るい間は明暗センサが働き、点灯しません。

暗くなくても照明は消灯したままで人感センサが待機。

人が近づくと100%点灯。

人がいなくなって約1分後に消灯。

明るくなると人が近づいても点灯しません。

6hタイマ(タイマー付調光)モード



周囲が明るい間は明暗センサが働き、点灯しません。

暗くなってから最初の6時間は調光モード

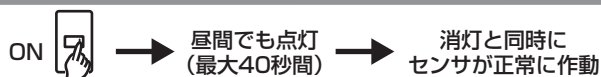
※人がいないときはほんのり点灯。
※タイマー中は周囲が明るくなくても消灯しません。

6時間過ぎるとON/OFFモード

※人がいないときは消灯。

◎壁スイッチは通常は入れたままでご使用ください。
(入れたままでも昼間は点灯しません)

※壁スイッチを入れた直後は昼間でも点灯します。
(停電復帰直後や誤動作をリセットするために電源を入れ直した場合も同様です)



※この間に人を感知すると点灯時間が延長されます。

☆連続点灯について (100%点灯したままにする)

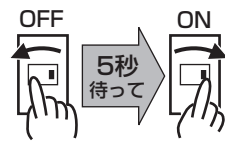
お客様をお迎えするときなど、壁スイッチでセンサ機能をOFFにし、100%点灯したままにできます。
(周囲の明るさ、人の有無に関わらず連続して8時間点灯します)

○連続点灯への切り替えかた



- 連続点灯中は、周囲が明るくなくても消灯しません。
- 8時間後に自動的にセンサに戻ります。
- 途中でセンサに戻す場合は、壁スイッチで切り替えてください。

○センサへの戻しかた



壁スイッチを5秒以上OFFにしてから再度ONにする。
*5秒以内でONにすると、改めて8時間連続点灯しますのでご注意ください。

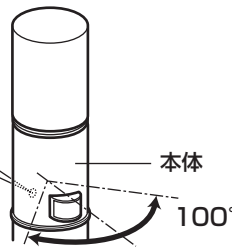
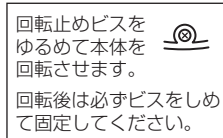
【ご注意】

- *連続点灯中に再度連続点灯のスイッチ操作を行うと、改めて8時間連続点灯します。
- *雷などの影響によって瞬間的な停電があったときには、器具がスイッチ操作が行われたと判断して、連続点灯に切り替わってしまうことがありますので、お気をつけください。
- *停電などで電源が5秒以上OFFになった場合は、連続点灯は解除されセンサに戻ります。
- *連続点灯中に「動作設定スイッチ」「点灯照度設定スイッチ」のポジションを変えた場合は連続点灯は解除されセンサに戻ります。

☆感知エリアについて

◎感知部は左右に動きますので、エリア図を参考に調整してご使用ください。

●可動範囲



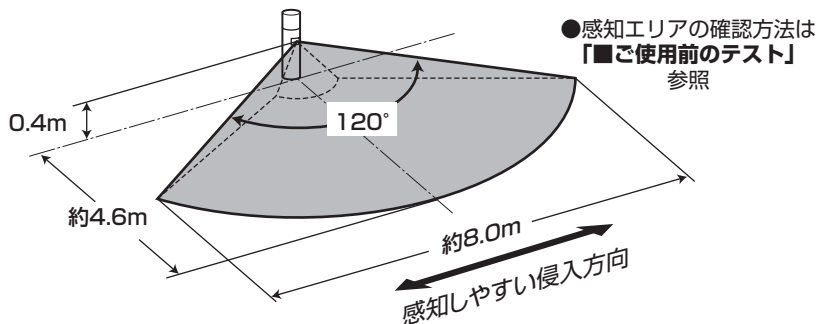
【お知らせ】

人感センサは熱の動きを感知して作動します。エリア内に人がいても、動きが少なくなると照明が消灯してしまうことがあります。体を動かすと再度点灯します。また逆に、人以外の熱源が動いた場合も作動することがあります。(ペットや車など)

◆感知エリア図

エリアは周囲環境や侵入方向、服装などにより変化しますので、あくまで目安としてください。

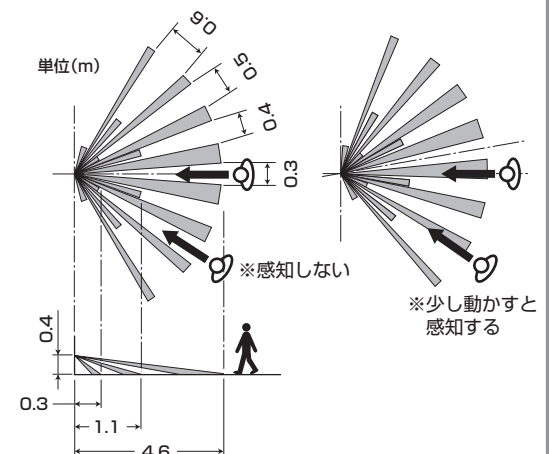
※図は最も感知しやすい方向(センサの前を横切る方向)に侵入した場合のエリアです。センサに向かって真直ぐに進んだ場合が最も感知しにくく、エリアは半分以下になります。右記「●異常に感度が鈍いと感じたとき」参照



【ご注意】

- *通りに近い場所にご使用の場合は、車や行人が感知エリアに入らないように調整してください。
- *無線などによる電波障害でも作動することがあります。
- *感知部が汚れると作動しにくくなりますので、柔らかい布で拭いてください。

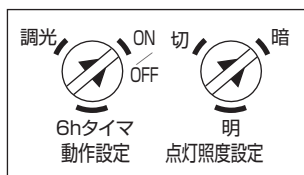
●異常に感度が鈍いと感じたとき



感知エリアは実際には図のような感知軸の集合です。そのためセンサに向かって真直ぐに侵入すると、感知軸の隙間に入ってしまうことがあります。このような場合は、感知部を左右に少し動かすと感知軸の位置が変わり感知します。

■ご使用前のテスト

① 明暗センサのテスト(夜になると照明が点灯するか確認)



1.動作設定スイッチを「ON/OFF」に、点灯照度設定スイッチを「明」または「暗」にする。

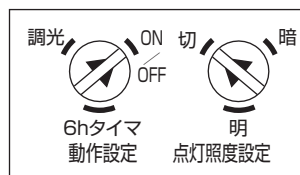
2.感知部を手で覆い、照明が点灯すれば正常です。
※感知エリアを出ると約1分後に消灯します。

【ご注意】

「調光」「6hタイマ」モードで明暗センサのテストをおこなうとタイマーがスタートし消灯しくなくなります。

⇒一旦壁スイッチを5秒以上切るか、「動作設定スイッチ」または「点灯照度設定スイッチ」のポジションを変えると消灯します。
(注:壁スイッチは5秒以上切ってください。5秒以内だと連続点灯になります)

② 感知エリアのテスト(感知エリアの確認が昼間でもできます)

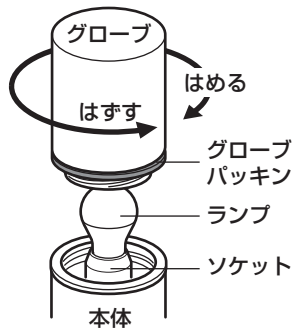


1.動作設定スイッチを「ON/OFF」に、点灯照度設定スイッチを「切」にする。

- 2.センサから離れる。(感知エリアを出ると1分後に照明が消灯)
- 3.照明が消灯したら、徐々にセンサに近づく。
- 4.照明が点灯した場所が感知エリアです。
●センサ周辺を歩き2~4.を繰り返してください。

※電源(壁スイッチ)を入れた直後は強制点灯後にテストが可能となります。
※テスト終了後は、スイッチを「明」または「暗」に戻してください。

■ランプ交換のしかた ●調光型LED電球専用



1. グローブを左に回してはずしてください。
2. 指定の調光型LED電球に交換してください。
3. グローブを右に回して取り付けてください。
グローブパッキンがはまっているか確認し、本体に密着するまで確実にねじ込んでください。

■故障かな?と思ったら

- 器具にはセンサ制御用のマイコンが内蔵されていますので、万一誤作動等が生じた場合は壁スイッチを5秒以上OFFにするとしリセットされます。その後再度ONにしてください。(5秒経たずに壁スイッチをONにするると照明が連続点灯になりますのでご注意ください)
- ◎まず最初に壁スイッチがONになっているか、ランプが切れたりゆるんだりしていないかご確認ください。
- ◎次に各種スイッチが希望の設定になっているかご確認ください。
⇒P2「☆各種スイッチと設定について」参照

不必要に点灯してお困りのとき

夜、人がいないのに点灯することがある

- 感知エリア内に人以外の熱源がある。(ベッド、空調機等の熱源、風でよく揺れる樹木など) ⇒感知エリアを調節するか熱源を取り除いてください。また外気の急激な温度変化でも作動することがあります。
- 車や通行人が感知エリアに入っている。
⇒P3「☆感知エリアについて」を参照し、エリアを調節してください。
- 電源(壁スイッチ)を入れた直後、または停電が復帰した直後である。
⇒一旦強制点灯になりますが、40秒後にはセンサが正常に働きます。

昼、明るいのに人を感知して点灯する(ほんのり点灯はしない)

- 点灯照度設定が「切」になっている。 ⇒「明」または「暗」にしてください。
- 感知部の汚れが著しく、センサが常に夜と判断している。
6hタイマーモードの場合、タイマー終了後はずっとON/OFFモードで点灯します。(調光モードの場合は、昼でもほんのり点灯したままになります)
⇒汚れをきれいに取り除いてください。

昼も夜と同じ動作で点灯する

- 点灯照度設定で設定した明るさより周囲が暗い。
⇒「明」になっている場合は「暗」にしてください。
- 感知部が何かの影になり部分的に暗くなっている。
⇒影の原因を取り除いてください。
- 感知部にゴミや汚れがついている。 ⇒きれいに取り除いてください。
- 昼間、感知部が一時的に暗くなった。
(明暗センサのテストなどで意図的におこなう場合以外に、まれに外的要因で予期せず暗くなる場合があります)
・6hタイマーモードの場合は、タイマー終了まで点灯します。
・調光モードの場合は、最大4.5時間点灯します。
⇒昼間なら、一旦壁スイッチを5秒以上切るか「動作設定」「点灯照度設定」のスイッチポジションを変えたりリセットされ消灯します。(夜になってからこの操作をすると、設定したモードで再度点灯しますのでご注意ください)

6hタイマー終了時間を過ぎてもほんのり点灯している

- タイマー調光中に下記のいずれかがあった場合、改めてタイマーがスタートするため合計時間は長くなります。
- 壁スイッチを一旦OFFにした。または停電があった。
 - 「動作設定」または「点灯照度設定」のスイッチポジションを変えた。
⇒すぐにオンオフモードに切り替えたい場合は、「動作設定スイッチ」を「ON/OFF」にしてください。

朝になってもほんのり点灯している

- 6hタイマーモードでタイマーが再スタートした。
- 調光モードの場合。
一定時間ごとに周囲の明るさを確認して消灯しますが、明け方近くに壁スイッチを入れたり、停電があったりすると消灯が遅くなることがあります。
⇒周囲が明るくなっていけば、一旦壁スイッチを5秒以上切るか「動作設定」「点灯照度設定」のスイッチポジションを変えたりリセットされ消灯します。(まだ暗いうちにこの操作をすると、設定したモードで再度点灯しますのでご注意ください)

100%点灯したまま消灯しない

- 連続点灯に切り替わっている。(昼間でも切り替わります)
(瞬間的な停電でも連続点灯になることがあります)
⇒壁スイッチを5秒以上OFFにするとしセンサに戻ります。
⇒P3「☆連続点灯について」参照
- 感知エリア内に空調機や換気扇の出口など、継続的に温度変化を生じさせるものがある。 ⇒P3「☆感知エリアについて」を参照しエリアを調節してください。
- 電源(壁スイッチ)を入れた直後、または停電が復帰した直後である。
昼間でも約40秒間強制点灯になりますが、この間に人や熱源を感知すると点灯を延長します。 ⇒感知しなくなると消灯します。

以上を操作しても正常に作動しない場合は電源を切り販売店にご連絡下さい。

お問い合わせ・ご相談は **カスタマーサービス 03-3332-1123** へご連絡ください。

オーデリック株式会社

本社 住所: 〒168-0081 東京都杉並区宮前1-17-5 TEL: (03)3332-1111 FAX: (03)3332-1103
 カスタマーサービス 住所: 〒168-0081 東京都杉並区宮前1-17-5 TEL: (03)3332-1123 FAX: (03)3332-1412